

2022年11月15日(火)開催

2022年度 学生懇談会

検討状況について(2023年11月時点)

大学に対する意見・質問事項一覧〈抜粋〉

2023年11月時点の検討状況について

(2022年度学生懇談会大学に対する意見・質問事項一覧(抜粋))

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等				
	意見・質問事項	担当部署	回答(2022年11月時点)	検討状況(2023年11月時点)
1	大学院生が行うティーチングアシスタントの業務報告について、近年ではMoodle上での提出が可能になり、利便性が向上してはいるものの、いまだに学生と担当教授双方の印鑑や署名が必要であったり、最終的に出勤簿等の原本の提出が必要であったりするので、円滑でスムーズなオンライン作業での報告が可能な仕組みを構築してほしい。	学務課 (ファカルティ支援担当)	TA出勤簿兼勤務確認書のオンライン化については、かねてよりTAの皆様からご要望いただいております。今年度までのTAには間に合わず誠に申し訳ございませんが、来年度より、出勤簿画像ファイルの電子提出(Moodle提出)のみで完結し紙の原本提出が不要となるよう、現在鋭意検討中です。引き続き改善を進めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。	TA出勤簿兼勤務確認書について、2023年4月分より、教員の印鑑・サインを省略することとしました。また提出方法についても、2023年度より出勤簿画像ファイルをMoodleへ電子提出することとし、現在では紙媒体での窓口提出は不要となっています。
2	授業・事務などのオンライン化について柔軟性のある対応と改善を望む。 新型コロナ禍の影響で仕方ないことではなく、オンライン化は通信技術の進歩によるコミュニケーションの様態の変化にしがたって発展すべきことに対して、大学側がいつも対面の必要性のみを考え、オンライン化に対するネガティブな態度をとっているように見える。 大学は異なる役割を果たしていると思い、学部生をはじめ学生のコミュニケーション能力などを育つ場であり、博士課程の学生の研究能力や学術力を向上させる場でもある。 すべては対面しないといけないことはない。むしろ対面の場合時間の無駄遣いになることなどが多いと思う。これに対して、大学側が授業を原則対面で実施することで、先生方や学生のほうが選ぶ余地が少なく、確かに申請すればオンライン受講が可能だが、それはあくまでも特別扱いにすぎない。コロナをきっかけに今後にも柔軟に対応すべきことだと思う。	学務課	新型コロナウイルス感染症によって、進めたオンライン授業等の有効性は十分理解しております。そのため、学内でも引き続き、授業等の性質や目的等を勘案しオンライン化することも検討しておりますが、大学として学生の皆さんが豊かな人間性を涵養するためには、対面による学生同士や学生と教職員の間の人的な交流によって、大学における教育・学びの重要な要素であると認識しております。 上記の理由により、本学の授業は原則対面で実施していただくよう先生方をお願いしているところですのでご理解いただけますようお願いいたします。	令和5年度は、昨年度に引き続き原則対面で授業を実施することとしております。但し、教育効果を高められると判断できる場合については、担当教員からの申し出によりオンラインで実施しております。また従来であれば休講にせざるを得ない(対面)授業をオンラインにより休講を回避できるようにするなど、現在でもオンラインの有用性を活用しております。
3	理学部3号館の各研究室の冷房設備が古すぎて研究室への長時間滞在に不安を感じる。今年の夏は、事務室と学生室の冷房が止まっていたと同った。近年は酷暑が問題になってきており、冷房等の整備は最優先にすべき。 また、理学部3号館内にあるサーバー室の冷房が止まったら数千万円の損失になるはず。2018年の返答で本学の収入が減っているという回答を見た。たしかにかなり巨額の金額を動かさなければならないが、サーバー室の冷房が止まってしまった際の損失を考えると、やはり早急に動き始めるべき問題。理学部3号館の冷房を安定に稼働させられるよう、一刻も早く全て入れ替えてほしい。	施設課	空調設備を含め、本学は建物の老朽化がすすみ、毎年相当額を工事費に投入する必要があるため、年度計画を策定し、順次更新を行っている状況です。現在、大学本館及び総合研究棟の空調設備がもっとも古く、この2棟を優先して実施する予定でしたが、今夏の理学部3号館の故障を受け、理学部3号館の次年度実施を検討しております。また、理学部3号館5階サーバー室の空調設備については、本年度中に1台更新を実施する予定です。工事期間中につきましては、みなさまのご理解ご協力をお願い致します。	理学部3号館の空調設備については、現在、設備更新工事を実施しており、2023年12月に工事を完了する予定です。

2023年11月時点の検討状況について

(2022年度学生懇談会大学に対する意見・質問事項一覧(抜粋))

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等				
	意見・質問事項	担当部署	回答(2022年11月時点)	検討状況(2023年11月時点)
4	理学部2号館南側の理学部3号館と繋がるアスファルト部分の道が全体的に陥没しているため、雨が降ると道幅いっぱい水溜りができてしまい通行不可になる。特に梅雨時期は教室移動の際などかなり困った。学内には車椅子の方もいる。道路の整備工事をしてほしい。	施設課	工事期間、工事費等を含めて整備に向け検討致します。	本年度に道路整備工事を実施します。
○その他 意見・質問・要望等				
	意見・質問事項	担当部署	回答(2022年11月時点)	検討状況(2023年11月時点)
5	一般ではなく学内向けでもよいので、ナーサリーの最近の情報を得やすいようにしてほしい。いざ利用を検討しようとしても、ウェブページが数年間更新されていないと不安を感じる。(入学前に子の入所先として検討した際、ナーサリーが都の「指導監督基準を満たす旨の証明書」を取得しておらず、自治体の補助が受けられないため検討対象から外した。今回改めて調べたところ、本年9月に当該証明書が新規交付されたことを都の公表情報で初めて知った。自身で調べるのが大前提とはいえ、情報が入手しやすいと助かる。)	附属学校課	ご不便をおかけしまして大変申し訳ございません。「指導監督基準を満たす旨の証明書」の交付を受けたこと及びこれに伴う利用料の改訂について、現在学則の改正などを行っているところです。これについては、今後ウェブページで公表予定です。ご指摘のとおりウェブページでの情報発信は、学内外問わず、すべての利用者の方にとって大切なことであると認識しており、現在保育所と附属学校課で更新する体制を検討しています。日々の保育業務の合間を縫っての更新作業となりますので、常に最新の情報を発信し続けるのは、運営体制上、難しいところですが、鋭意努力してまいります。ご意見、ご質問などございましたら、まずはお電話でお問い合わせください。今後ともいすみナーサリーのご利用をよろしくお願いたします。	いすみナーサリーと附属学校課で協力し、ウェブページでの発信(更新)を行っています。昨年回答したように日々の保育業務の合間を縫う形にはなってしまいますが、例えば、毎月のように開催している「いすみナーサリーで遊ぼう会(近隣にお住まいで1・2歳児のお子さんと保護者の方向けの企画)」は、無理なく発信(更新)できるように体制を構築しました。さらに現在は、利用前のイメージをより持っていただけるように全体的なページ構成の改修も検討しています。機会がありましたらウェブページを見ていただけたら幸いです。